

第51回九州アンサンブルコンテスト宮崎支部予選

第51回宮崎県アンサンブルコンテスト代表者会

期　日　　令和7年11月27日（木）　受付　13：00～13：30
　　　　　　会議　13：30～16：30

場　所　　宮崎市清武文化会館

会次第

（提出書類確認）※関係団体のみ
（曲目等変更届提出）※関係団体のみ

- 1 理事長あいさつ
- 2 大会概要説明
- 3 提出書類及び配布物確認
- 4 出演順番抽選
- 5 大会詳細説明
 - (1) 出演順番の確認
 - (2) 概要説明
 - (3) 当日の流れ
 - (4) 注意事項
 - (5) 確認事項
 - (6) 成績発表について
 - (7) 審査及び推薦団体数について
 - (8) 感染症への対応について
 - (9) 大会運営時に関する危機管理について
- 6 その他
 - (1) 役員について
 - (2) その他
- 7 経路確認 ⇒ 実施しません

1 理事長あいさつ

2 大会概要説明

・演奏時間を4分で実施する。

・両日とも表彰式を実施する。

3 提出物および配布物確認

提出物

アナウンス原稿

変更届・変更に伴う書類(該当団体のみ)

配布物

チケット(申込み枚数) 招待券 駐車許可証 (搬入口を利用する必要団体のみ)

ご来場予定のみなさまへのお願い 役員調査

4 出演順番抽選

出演順番抽選手順

全体とおしで抽選を行う。2チーム参加の団体は、一覧表の上段にあるチームからくじをひく。

※欠席の団体は理事で抽選します。

※抽選はすべて支部順で行い、支部内は一覧表の上からの順で行います。

(地区順は理事会時に支部長による抽選で決定)

【西諸】⇒ 【児湯】⇒ 【県北】⇒ 【県南】⇒ 【都北】⇒ 【中央】

※出演時間希望の確認

団体名	希望時間	希望理由

5 大会詳細説明

(1) 出演順の確認

(2) 概要説明

令和7年12月20日(土) 8時40分開場 9時00分開演 中学生
21日(日) 9時00分開場 9時30分開演 小学生 高等学校 大学 一般

会場 都城市総合文化ホール MJ 大ホール

(3) 当日の流れ

1. 参加団体の受付

- ① 参加団体は受付時間までに「参加団体受付」(1階ロビー総合案内)で受付をしてください。(団体ごとの受付になります。2チーム参加の場合は出演が早いチームの時間に受付をまとめて行ってください。管楽器奏者は、集合時間までに演奏できる状態で誘導開始場所にて待機してください。)
- ③ 会場内では、客席も含め「出演者リボン」を左肩に付けてください。(楽器運搬補助員用タグでは客席・ホワイエに入ることはできません)。

当日受付で必要なもの

- ① 前売チケット、プログラムの精算 (登録者人数+売上枚数×1,500円、プログラム申込冊数×500円)
※チケットノルマ分以外のチケット残券は返却できます。プログラムは有料です。
- ② ステージ配置図 (A4サイズ2枚) ※指定された書式
- ③ 出場メンバー変更届、出場辞退届(該当団体のみ) ※該当した場合は速やかに郵送して下さい。

受付で受け取るもの

- ① 演奏者用リボン (演奏者数+1)
※+1は引率者用です。(演奏者リボンで客席へは入場できます。リボンは各団体用です。使い回しや他団体への利用はやめてください。)
- ② プログラム1部・領収証等・著作権料返金(返金が生じる場合のみ)
- ③ 楽器運搬補助員用タグ (必要数、上限なし) ※客席への入場はチケットが必要です。
- ④ 賞状 (表彰式に参加できない団体のみ)

2. 参加団体順路

※係が誘導いたします。

【管楽器アンサンブルの団体】

- ① 参加団体受付にて受付を済ませてください。
- ② 受付を済ませたら、指定された楽器置場に移動してください。
楽器ケース・荷物等をコンパクトにまとめて置き、演奏の準備をしてください。音出しはできません。
- ③ 集合時間の5分前には、誘導開始場所にて待機してください。係の指示でリハーサル室に移動します。
- ④ 係の指示に従い、リハーサル室に入ります。
- ⑤ 練習後、下手舞台袖に移動し待機します。待機場所で譜面台の高さ、椅子のセッティング等の確認をします。
- ⑥ 下手から入場し、演奏者はアナウンス後すぐにお辞儀をして演奏を開始してください。
- ⑦ 演奏
- ⑧ 演奏が終了したら上手袖へ退場し上手側階段を経て、写真撮影場所に行きます。
- ⑨ 写真撮影が終わった後は楽器置場に戻り、楽器を片付けてケースに収納してください。
※演奏が終了したら、速やかに楽器置場から楽器や荷物は撤去してください。

※貴重品は各自での保管をお願いします。

【打楽器アンサンブルの団体】

- ① 参加団体受付にて受付を済ませてください。
- ② 打楽器車両駐車開始時間になりましたら、屋外から楽器搬入口に移動し楽器を搬入してください。
※楽器車は事前に送付された「許可証」をフロントガラスに提示して入構してください。
- ※搬入口利用時間は、受付時間の30分前から演奏終了後12分までです。 トラック到着と同時に楽器搬入を行い、写真撮影終了後は速やかに積み込みを行ってください。
- ※必ず、リボンまたは楽器運搬補助タグを着用してください。

- ③ 搬入したら、楽器のケース・カバー・荷物等、演奏に不要な物は楽器車に戻し、係の指示で、楽器を指定された打楽器置き場(下手袖横)へ移動させてください。楽器車は第1～4駐車場に移動し、搬出時間まで待機してください。ただし、トラック等大型車が駐車できる場所はありません。
- ④ 楽器を楽器置き場に移動させたら、楽器・スタンド等を組み立て、演奏の準備を行ってください。
※狭いのでコンパクトに楽器を並べてください。楽器から離れることのないようお願いします。ティンパニ等のチューニングはここで行ってください。
- ⑤ リハーサル室は利用できません。演奏開始時間が近づきましたら係の指示に従い、下手舞台袖に移動していきます。
※楽器置場から楽器積み込みまで、すべての楽器が一度に移動できるよう楽器運搬補助員の確保とスムーズな移動をお願いします。
- ⑥ ステージへの入場は一列または二列で行い、時間内にセッティングが済みますよう、楽器運搬補助員の人数を確保するとともに練習をしておいてください。
- ⑦ 演奏
- ⑧ 演奏終了後は、上手袖へ楽器を搬出し楽器を仮置きし、写真撮影場所に移動します。写真撮影終了後、上手袖に戻り楽器を搬入口へ移動させ、楽器車へ積み込んでください。終了後ただちにトラックは出庫してください。
※楽器車は演奏終了時間に合わせてトラックヤードに待機してもらってください。
※可能な限り写真撮影の間に、楽器運搬補助員で搬入口への楽器を移動をお願いします。
※積み込みと写真撮影が前後することもあります。
※楽器運搬補助員は積み込み後、打楽器搬出口から館外へ出てください。ここでタグを回収します。

【管打楽器の混合団体】

- ① 管楽器奏者は管楽器アンサンブルと同じ動線です。
- ② 大型打楽器を使用する場合は、楽器運搬補助員を付けて、打楽器アンサンブルと同じ動線で動いて下さい。ただし、楽器から離れないようお願いします。
- ③ 演奏者が打楽器を持って移動できる場合については、管楽器アンサンブルと同じ動きをしても構いません。
- ④ 搬入口を利用する混合団体は、打楽器を上手袖に仮置きし、写真撮影を優先してください。(係の指示に従ってください)

【その他(全体)】

- ① 同一人物が、本コンテストを通して2回以上演奏することはできません。2チームに参加する演奏者がいた場合は、2チームまたは2団体すべてを審査表彰の対象外とします。
- ② 団体名・曲名のアナウンス後、お辞儀をしてすぐに演奏を開始してください。演奏後はお辞儀をし、上手袖へ速やかに退場してください。
- ③ 舞台入替時の照明は明軒のままで行います。
- ④ ピアノ椅子など演奏に必要な物は、すべて各団体で準備してきてください。ホールの譜面台は、スティックやミュート等のスタンドとして使用できません。
- ⑤ ステージ上でのチューニングはできません。
- ⑥ 譜面隠しは使用できません。

【楽器運搬補助員について】

- ① 打楽器等の運搬については、楽器運搬補助員の用意をお願いします。原則として、係員は打楽器等の運搬について、舞台への出入りも含め、補助は行いません。
- ② 楽器運搬補助員には、必要数の補助員用タグをお渡しますので、参加団体受付で受け取って下さい。タグがないと演奏動線経路へ入ることができません。
- ③ 楽器運搬補助員用タグを受け取りましたら、屋外から搬入口へ移動し、楽器を搬入してください。
- ④ 器運搬補助員は常に打楽器の近くにいてください。当該団体の演奏中は客席へ入ることができません。
- ⑤ 演奏後、楽器の積み込みが終了しましたら搬入口より屋外へ出てください。タグはここで回収します。

(4) 注意事項

- ① 演奏4分、入れ替え1分(打楽器は2分)です。時間になりましたら演奏を止めて頂きます。(合図有り)
- ② 運営の関係上、本番の演奏開始時間が前後することもあります。進行表の予定時間より早まることもありますので、鑑賞者も含め事前に周知をお願い致します。
- ③ 打楽器運搬補助員は自団体から20名程度を上限に準備すること。特にステージへの搬入搬出が一度に済みますよう、各団体で補助の生徒又は保護者等のご協力をお願いします。(トラックへの積み込み、降ろし含む) 楽器運搬補助用タグでは客席での鑑賞はできません。
- ④ 会場内での飲食は認めません。必要な場合は屋外でお願いします。ごみはお持ち帰りください。
- ⑤ 写真撮影及び録音・録画は禁止です。(会館内・集合写真も含む)
- ⑥ 鑑賞マナーを守ってください。ロビーや自動販売機周辺の休憩スペースは長時間利用しないようにしてください。
- ⑦ 客席内でのスマートフォン、タブレット、携帯電話などの機器は使用禁止です。画面の灯りは審査の妨げとなりますので画面を開かないようお願いします。
- ⑧ 送迎車は会館駐車場で乗り降りしてください。タクシー乗降場では乗り降り、駐停車しないようお願いします。
- ⑨ 第1駐車場は混雑することが予想されます。満車の場合は第2~4駐車場をご利用ください。第1駐車場利用の場合、駐車券が発行されますが、会場内で無料処理ができますのでご利用ください。
- ⑩ バスを駐車できる場所はありません。バスは会館駐車場には進入できませんので、バス停で乗降してください。
- ⑪ 楽器車がトラック等大型車の場合、会館駐車場に駐車はできません。楽器搬入後、一時会館外へ出てください。
- ⑫ 楽器車がトラック等大型車ではない場合、第1~4駐車場に駐車できますが、他の車に迷惑がかかるないよう、係員の指示に従い、車のサイズに応じて駐車場を選択してください。
- ⑬ 吸水シートは各団体で持参してください。
- ⑭ 楽器置場での音出しへは厳禁いたします。

(5) 確認事項

- ① リハーサル室はリボンをつけた顧問、副顧問のみ入室でき指導することができます。

◎引率用リボンについて
各団体に原則1枚渡す。当該団体の顧問のみ使用できる。副顧問の分が必要な場合、1枚のみ追加できる。(当日申請可)
※但し、外部指導者用にリボンが必要な場合は代表者会議でお知らせ下さい。
※職場一般では引率用リボンはありません。
※当日欠場した出演者分のリボンは配布しません。(全部門)
- ② チケット残券は当日受付にて返却できます。ただし、登録者人数分の代金は納入してください。
- ③ チケットの対象は小学生以上です。未就学児の入場はできません。親子室は自団体演奏時のみ利用可。
- ④ 問合せは団体でまとめていただき、団体の責任者からお願いします。
※過去には、チケットやプログラム販売等の問合せが保護者や関係者から多数寄せられ困ったことがありました。
- ⑤ プログラムについては、販売数は1日50冊の予定です。団体でのまとめ買いはやめてください。予約プログラムの締切は代表者会議までとします。
- ⑥ 著作権は包括での申請をしておりますので、全団体著作権使用料が発生します。
- ⑦ 状況によりリボン入場者は客席から出ていただく場合もあります。

(6) 成績発表について

- ① 両日とも表彰式を行います。 各団体(各チーム)の代表者 1 名は全団体演奏終了後、直ちに舞台下手袖に集合してください。
- ② 録音CDの配布は行いません。録音業者を通じて購入してください。
- ③ 第51回九州アンサンブルコンテスト出場が決まりました団体の代表者(顧問)は、表彰式終了後に本部前に集合してください。出場手続きの説明および出演順の抽選を行います。

(7) 審査及び推薦団体について

- ① 審査について (吹奏楽連盟事業案内を参考にしてください。)

以下の内容等は審査対象外となります。

- 著作権の許諾がとれていない ○指定された楽器以外での演奏やパート変更等
- 演奏時間を超えての演奏 ○登録人員以外の演奏 ○同一パートの複数での演奏

審査員

氏名	所属	所在地
奥山 泰三	東京佼成ウインドオーケストラ トランペット奏者	神奈川
谷口 宗生	飯塚吹奏楽団 音楽監督	福岡
長門 由華	大阪音楽大学特任准教授 クラリネット奏者	兵庫
濱野 貴司	九州吹奏楽連盟事務局次長	福岡県
米田 正博	関西吹奏楽連盟理事長	滋賀

② 推薦団体数

小学生【2】 中学生【4】 高等学校【3】 大学【1】 職場・一般【1】

小学校・大学推薦数 1～4団体は推薦数1 5～10団体は推薦数2

職場一般推薦数1～7団体は推薦数1 【九州吹奏楽連盟規約規定集より】

(8) その他

準備・当日運営は、中高大生補助員と全県下の顧問、一般に依頼する。

(8) 感染症(新型コロナウィルス・インフルエンザ等)への対応について

アンサンブルコンテスト 感染症への対応について

インフルエンザ、新型コロナウィルス等については以下のように対応します。

① 感染症で出場できない奏者が出たが出場する場合【参加】

↓

顧問又は代表者が団体受付に変更の文書を提出する。(出場メンバー変更届)

↓

- (1) 同一団体で代わりの奏者が演奏することは可能です。
- (2) そのパートがない演奏も可能です。

② 感染症で出場できない場合【不参加】

顧問又は代表者が郵送で、不参加の文書を提出する。(出場辞退届)

↓

- (1) 参加費等の払い戻しはできません。
- (2) チケット協力(チケットノルマ)の返券は可能です。
- (3) 予約プログラムの取り消しは可能です。

※①②の状況が発生した場合は、速やかに連絡及び届の提出をお願いします。

直前に発生した場合の届提出は、当日の受付に提出して下さい。

不明な点がありましたら、事務局長・森永(090-7388-2760)まで連絡をお願いします。

※代替メンバーが出場し県代表として九州大会へ推薦された場合は、県大会で演奏したメンバーを推薦することになります。

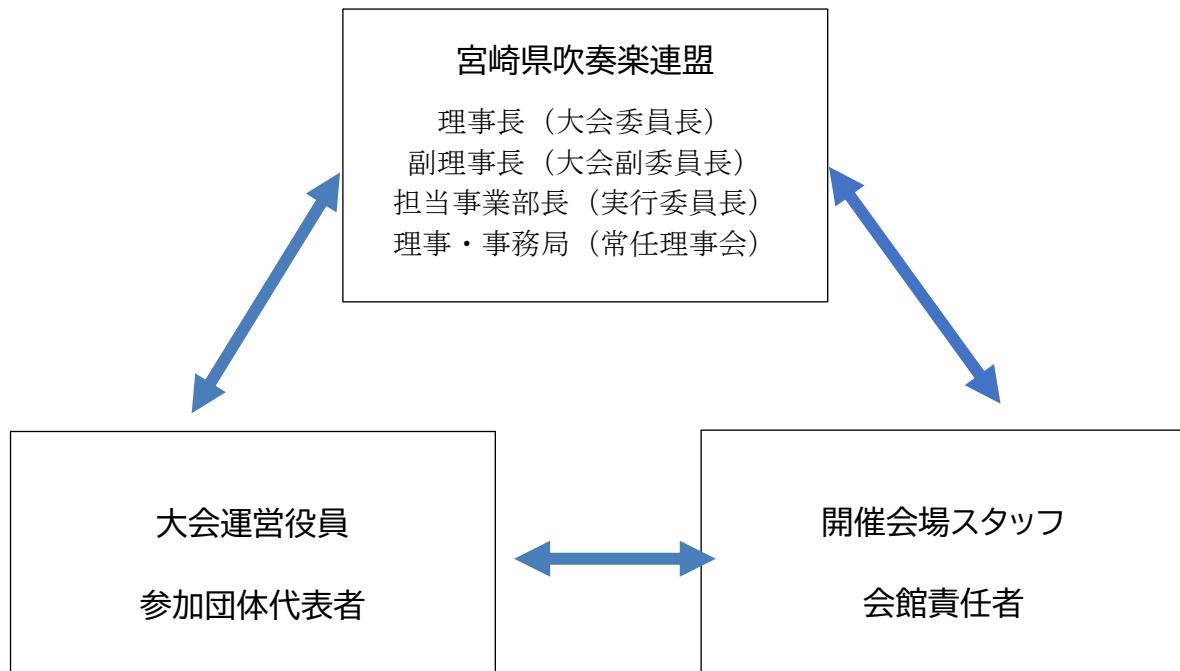
危機管理マニュアル

宮崎県吹奏楽連盟

1 目的

宮崎県吹奏楽連盟の主催事業における会場整理、安全の確保に万全を期し、不測の事態による人的被害等を最小限にとどめること、並びに演奏中に正常な審査を妨げる事態が発生した場合の指揮系統を明記することを目的とする。

2 組織図



※ 大会の運営に当たる者は、人命最優先で迅速な判断が求められるため、それぞれの部署でできる指示や行動をその場で判断して行う。

※ 緊急時の対応は、宮崎県吹奏楽連盟理事長及び副理事長に報告し、全体で共有する。

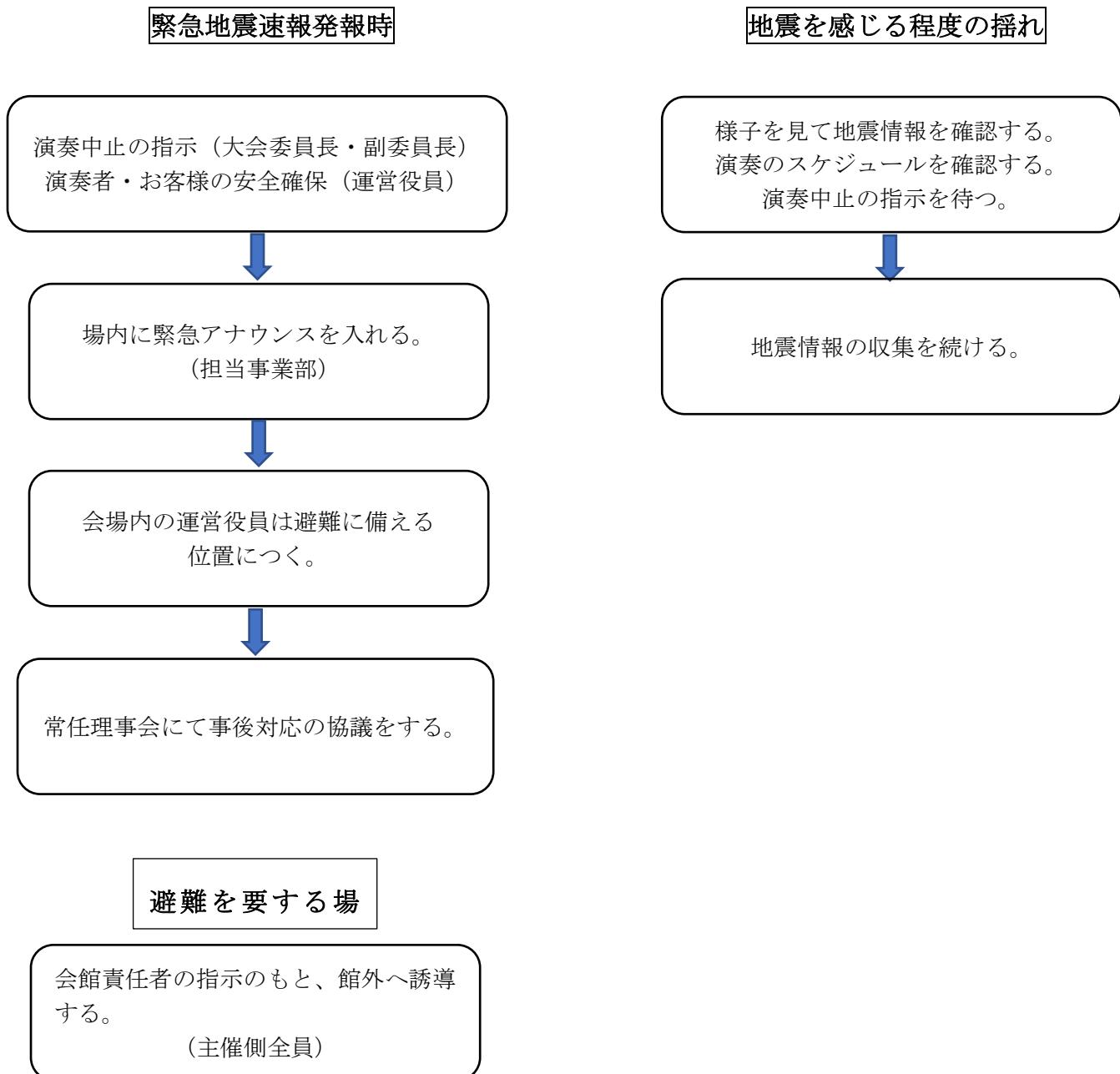
3 事前確認事項

- (1) 宮崎県吹奏楽連盟理事長、副理事長及び常任理事、事務局（以下、主催者という。）は、前日までに開催会場スタッフと緊急時の対応について本マニュアルを用いて確認する。
- (2) 主催者は、開場までに非常口及び避難経路、消火器及びA E Dの所在箇所等の確認をする。同時に、不審物、危険物の有無の点検を行う。
- (3) 主催者は、前日までに近隣の総合病院、救急病院、当番医の確認を行う。
- (4) 主催者は、トランシーバー等を活用し、組織図にある責任者が情報を共有できる環境をつくるとともに、運営する
　　スタッフ全員にそれを周知する。
- (5) 主催者は、本マニュアルを運営役員全員に配布し、危機管理体制について確認する。

4 緊急事態発生時のフローチャート

基本の体制として、大会委員長および副委員長は審査席と本部に常駐し、全体を見守る。担当事業部は必ず1名が下手袖に常駐し、進行を司る。

(1)地震発生【緊急地震速報発報時】



(2)火災発生

大会本部へ連絡するとともに初期消火にあたる。 (発見者・通報を受けた大会役員)



主催者は会館責任者と協議
避難の有無、消防署・警察署への通報を確認

避難が必要な場合

初期消火の成功

演奏中止の指示 (大会委員長・副委員長)
緊急アナウンスを入れる。 (担当事業部)

現状の確認 (連盟理事)
ステージ上の演奏を見守る。 (担当事業部)



会場内の運営役員は避難に備える
位置につく。



主催者は会館責任者と事後処理を行う。

会館責任者の指示のもと、館外へ誘導する。
(主催者及び大会役員全員)

(3)病人・けが人等発生

意識がない場合

意識がある場合

看護師に対応を指示 (主催者)
救急車の出動要請 (通報を受けた大会役員)
AED 使用の指示 (通報を受けた大会役員)

本部へ通報 (通報を受けた大会役員)
救急車の出動要請 (通報を受けた大会役員)
看護師に対応を指示 (主催者)



本部へ連絡



出演者 → 関係団体責任者へ連絡
来場者 → 関係先へ連絡
(担当事業部)

事後の確認(主催者)

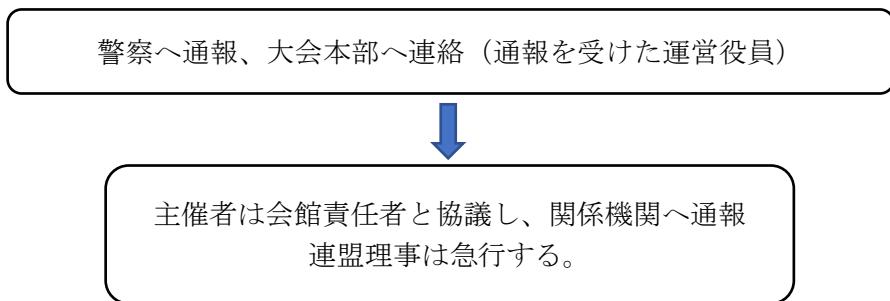


演奏中に出演者が倒れた場合

事後の確認(主催者)

演奏中止の指示 (大会委員長・副委員長)
その後は上記の対応をとる。

(4)刑法抵触行為発生



※緊急を要する場合は、大会役員の判断で予防措置をとる。

大会本部への報告は事後になってもよい。

(5)事後の対応

① 演奏中止の指示を出した場合

演奏を中断、または計画された時間に演奏できなかつた団体の演奏は、原則として当該部門の最後に行う。

(午前中の場合は、午前の部の最後に演奏する。)

②避難を余儀なくされた場合

ア 来場者、出演者の安全確保を確認する。(主催者・会館責任者)

イ 関係諸機関と協力し、状況の安定を図る。(警察・消防等)

ウ 状況把握とその後の対応について緊急に理事会をもつ。(大会委員長・副委員長が指示)

③事業の継続が困難な場合

ア 来場者、出演者の安全確保を確認する。(主催者・会館責任者)

イ 状況把握とその後の対応について緊急に理事会をもつ。(大会委員長・副委員長が指示)

④事業の継続に支障がなかつた場合

ア 状況把握とその後の対応について緊急に理事会をもつ。(大会委員長・副委員長が指示)

イ 来場者、出演者には必要に応じてアナウンスする。

ウ 会館へ被害または発生した事象について報告し、情報共有する。(大会委員長・副委員長が指示)

⑤マニュアルの検証と改善は、事業終了後、隨時行う。

MEMO

消火器の場所(一番近く) ※館内約70個設置	AEDの場所 一階エントランス自動ドア付近
避難誘導時の自分の配置場所	救護室(看護師待機)の場所 小楽屋2

大会本部直通 TEL 090-4514-5220 (大会委員長)